

背景と目的

喫煙者が日常的に大通公園の一角に集まって喫煙している現状や、それに伴う苦情が発生していることを踏まえ、望まない受動喫煙対策への取組推進や、吸う人と吸わない人の双方にとって公園の利用環境が向上するか検証するため、大通公園西5丁目に喫煙所を設置した。

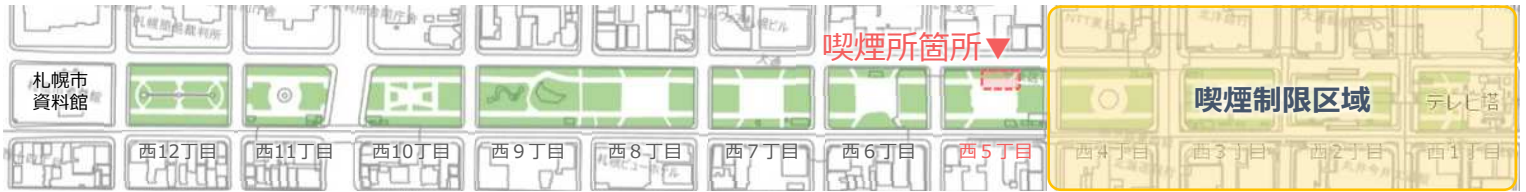
実施概要

（1）取組概要

利用開始	2023年12月4日（月）～
場 所	大通公園西5丁目北側
協力企業	日本たばこ産業株式会社
施設規模	面積約20㎡、高さ2.4m
詳 細	公園内に喫煙所を設置し、吸う人・吸わない人の住み分けを行うことで、双方の快適性の向上を目指す試み。



喫煙環境の実証実験の様子



調査手法

喫煙所の設置に伴う「**大通公園（西5丁目）の過ごしやすさ等について**」把握するため、以下の調査を行った。

（1）喫煙者数調査

- 喫煙所の設置前後における路上喫煙の状況を把握するため、公園内の喫煙者の人数を計測した。
- ✓ 調査日時は、設置前は令和5年11月28日(火)・30日(木)、設置後は令和5年12月12日(火)・14日(木)と令和6年5月8日(水)・9日(木)、10月22日(火)・24日(木)の各平日2日間で、12:30～13:00と15:00～15:30の1日2回計測
- ✓ 場所は、大通公園西5～7丁目の公園内（設置後は喫煙所内も計測）
- ✓ 公園内における喫煙者の人数を計測

（2）アンケート調査

- 喫煙所の設置に伴う公園の過ごしやすさ等を把握するため、公園利用者・喫煙所利用者にアンケートを実施した。
- ✓ 調査日時は、平日は5月7日(火)～9日(木)の3日間（5月7日は雨天により1時間で中止）、休日は5月5日(日)、11日(土)の2日間で、10時～16時の時間帯で実施
- ✓ 場所は、大通公園西4～6丁目（公園利用者）及び西5丁目喫煙所（喫煙所利用者）
- ✓ 大通公園での過ごしやすさや利用頻度、活動拠点の有無などについてヒアリング

調査結果

（1）喫煙者数調査結果

12:30～13:00	西5	喫煙所	西6	西7	15:00～15:30	西5	喫煙所	西6	西7	
設置前11月	31	-	1	24	設置前11月	21	-	1	3	✓ 喫煙所設置後の西5丁目における路上喫煙者数は、いずれの月においても設置前より減少（喫煙所に移動）
設置後12月	16	29	7	20	設置後12月	1	14	2	7	✓ 利用者の多い昼（12:30～13:00）は西5丁目でも路上喫煙が多数あり
設置後5月	17	34	9	38	設置後5月	1	9	3	0	✓ 西6,7丁目における路上喫煙者数に減少傾向は見られない
設置後10月	21	24	0	13	設置後10月	5	20	1	5	

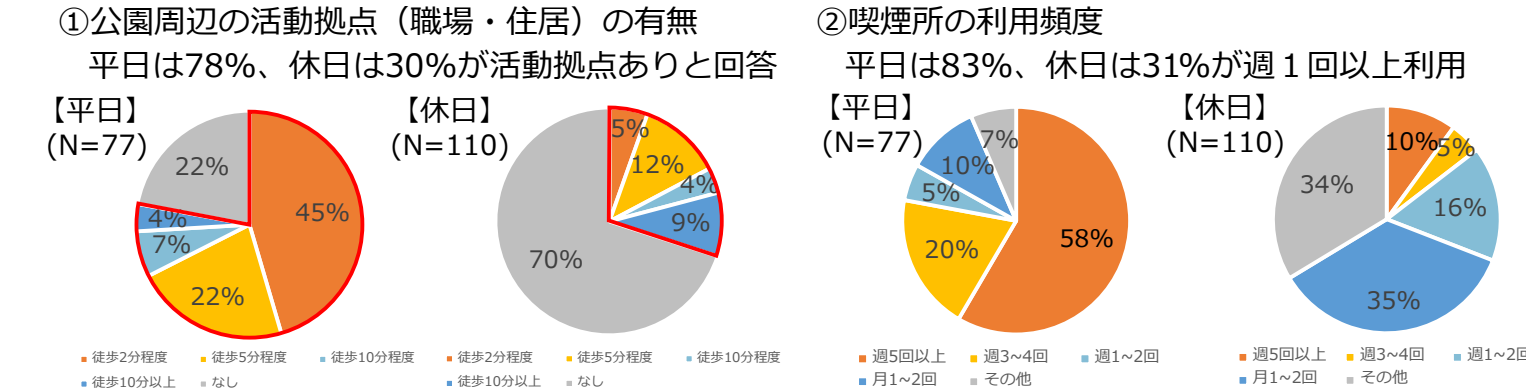
（2）アンケート調査結果

5日間で合計845件の回答が得られた（公園利用者 658件／喫煙所利用者 187件）。

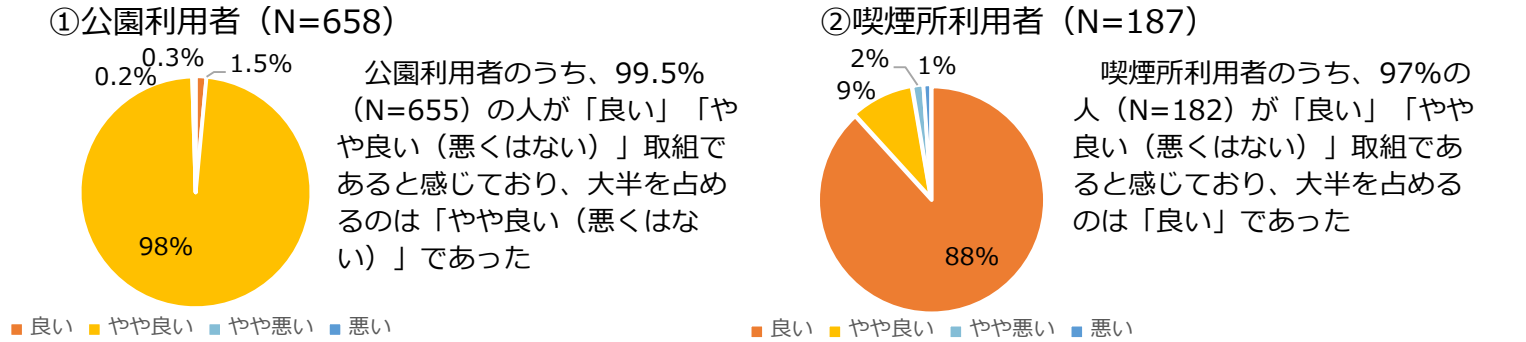
1）回答者の属性

- ①公園利用者 ✓ 男女比は1：1（N=294、321）
✓ 20代～70代が概ね満遍なく回答
✓ 8割以上は非喫煙者（N=560）
- ②喫煙所利用者 ✓ 男女比は3：1（N=125、48）
✓ 回答者の7割近くが30～50代

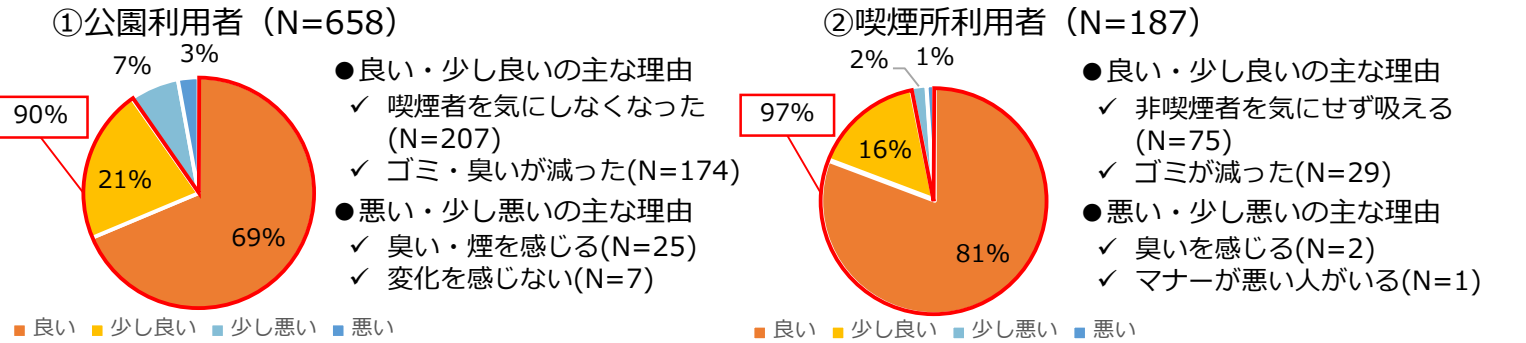
2）喫煙所利用者の傾向



3）吸う人・吸わない人を住み分ける取組に対する是非



4）喫煙所設置による公園の過ごしやすさの変化



調査結果のまとめ

- 喫煙者数調査を行ったいずれの日時においても、喫煙所は利用されており、一定の効果があることが確認できた。
- 15:00～15:30の時間帯においては、西5丁目での路上喫煙者は減少したが、西6,7丁目での路上喫煙者は減少傾向が見られなかった。
- 12:30～13:00の時間帯においては、西6,7丁目だけでなく、西5丁目でも路上喫煙者が見られた。
- 平日は近隣に活動拠点がある人の喫煙所利用が多く、利用頻度も高い傾向にあった。
- 吸う人・吸わない人を住み分ける取組そのものは、ほぼ全ての人が良い取組であると感じていた。
- 公園・喫煙所利用者ともに90%以上の人々が喫煙所設置後は過ごしやすくなったと感じていた。
- その一方で、喫煙所の衝立越しでも臭いや煙を感じている人も見受けられた。

今後の予定

- ▶ 本取組は効果が認められた一方、課題もあることから、西5丁目の喫煙所は当面継続することとし、課題解決に向けた取組を行いつつ、喫煙所の設置が公園の利用環境の向上に資するか、引き続き見極めを行っていく。